



「戸田市版 リカレント教育」

人生100年時代。学歴ではなく、学習歴を更新し続ける社会へ。



市では、令和3年3月に「戸田市版 リカレント教育の方針」を策定しました。令和2年度に実施した「生涯学習に関する市民意識調査」の分析結果を踏まえ、特に若い世代や学び直したい世代に向けて「戸田市版 リカレント教育」を推進していきます。
問い合わせ 生涯学習課(内線308)

リカレント教育とは？

リカレント教育（学び直し）とは、学校教育を終えた後も、それぞれが必要なタイミングで学び直すことができ、必要な能力を生涯にわたり、磨き続けることができる教育システムです。

リカレント教育では、学校教育とはまた違った、**社会に出た大人ならではの学び**を実現することができます。

新たな知識やスキルを学ぶだけでなく、興味のある分野について深く学ぶこともでき、自らが求める学び方で学習を進めることができます。

リカレント教育を通して学び、それを地域社会や家庭、自分自身に還元していくことで**学びの好循環**が生まれます。戸田市では、この循環を支える仕組みづくりを進めています。



リカレント教育推進に向けた学びのコンテンツ

仕事や家事に忙しい日々の中でも、学習を始められるきっかけづくり



「働きながら学び続ける」を可能にする仕組みづくり

講座のオンライン配信や、市公式YouTubeでのオンデマンド配信を実施し、時間や場所を選ばず学べる環境を整えています。



大学との連携による講座の実施

大学と連携し、最先端の高度な学術研究に触れる機会を提供しています。

【連携大学】青山学院大学、埼玉大学、岐阜女子大学



女性の学び直しへのニーズに応える

女性の就職・起業に関する学習支援に関する講座を実施しています。

学びを深める！ 戸田市民大学

開講12年目を迎えた戸田市民大学では、「大学連携コース」をはじめ、「地域の学びコース」、「パソコン・タブレット活用コース」など6つのコースから年間約60種の講座を開催しています。市民大学を活用し、「学び直し」を始めませんか。



「戸田市民大学」について詳しくはこちら

現代課題講座

「人生100年時代の自分らしいキャリアを考える」

人生100年時代の到来は、生き方、働き方などライフスタイルを大きく変えようとしています。経済状況や健康状態、さまざまなライフステージを踏まえながら、自律的に人生を設計するためのヒントを学びます。

とき 3月12日(土)、午後2時10分～3時40分
ところ 文化会館 304会議室
講師 学校法人杏林学園事務局 副部長 米津 哲也さん (キャリアコンサルタント)
申込 2月4日(金) 午前8時30分～



詳しくはこちら

ほかにもさまざまな講座を実施しています。詳しくはP.15～19の「講座・教室」をご覧ください。



私も「学び直し」に取り組んでいます！

5年前から市民大学を受講しています。仕事を退職し、社会との接点や、触れる情報量が少なくなった今だからこそ、大学連携講座をはじめとした講座を受講することで、さまざまな情報収集をしています。これからは、地域の環境問題や防災、新しい技術に関する事など、将来の展望に関する事を学びたいです。



磯部 巖さん (70代・市内在住)

市民大学講座に今回初めて申し込みました。育児家事、仕事に忙殺される中で、(中略)動画でゆっくり聴講できるのはとてもありがたいです。(令和3年度青山学院大学連携講座・オンライン受講者アンケートより 40代女性)

オンライン開催と知った時、これなら参加できる！とすぐに申し込みました。オンラインだと参加のハードルがだいぶ下がると思います。(令和2年度生涯学習サポーター養成講座・オンライン受講者アンケートより 20代女性)

生涯学習に関する市民意識調査を行いました！

市民意識調査結果の詳細はこちら



学習活動をしている人は、年々減少。その理由は「忙しさ」と「きっかけのなさ」

市民の生涯学習に関する考えを明らかにするため、令和2年に市民意識調査を実施しました。調査結果では、学習活動をしている人は40.5%で、年々減少傾向にあり、学習ができない理由として「仕事や家事の忙しさ」や「きっかけのなさ」があることが分かりました。このことから、学習時間を割くことが難しい市民に向けて、働きながら学べる環境を整える必要があります。

学習活動をしなかった理由(上位3つ)

- きっかけがない
- 仕事や家事が忙しい
- お金がかかる

20～30代の若い女性ほど、学び直しへの意欲が高い

「新たに学び直したいことがある」という市民の割合は、**20～30代の女性で特に高くなっています**。また、特に力を入れて学びたいこととして、**仕事のキャリアアップ**につながるものについてニーズが高いことがわかりました。

- 1位 職業上必要な知識・技能に関すること
- 2位 趣味に関すること
- 3位 体力づくり・スポーツ

出典：戸田市生涯学習に関する市民意識調査報告書(2020)